



地元イベントに参加しました！

大和川水辺の楽校まつり

7月23日(土)、堺市堺区香ヶ丘町の大和川左岸河川敷および大和川公園で「大和川水辺の楽校まつり」(主催：大和川「花の路・水の道」協議会)が開催され、当社も参加しました。当社ブースでは、地域の皆さまに大和川線事業のことを知っていただくため、大和川線事業説明パネルや三宝ジャンクションの模型、パンフレットにより、事業や工事状況について説明させていただきました。また、土木技術にふれるイベントとして、子どもたちには、レンガアーチ橋を組み立て、その上を歩く体験をしてもらいました。当日は、晴天にも恵まれ、皆さまに楽しんでいただけたと思います。



沿線レポート！

大和川線沿線連絡協議会 事務局長
 錦綾校区自治連合会 会長 **絹川 勉**

渋滞緩和、地域活性化に期待しています！

錦綾校区は北に母なる川「大和川」、東に「南海高野線」、西に「ちんちん電車」と阪神高速(土居川環濠跡)に囲まれた位置にあります。

また、当校区を含む市北部には、多くの町工場があり、鉄砲鍛冶以来の利器・刃物、自転車部品、スコップ、及び線香、北前船以来の昆布など、地場産業も多く、ものづくり堺の特色が今なお残る地域でもあります。

錦綾という地名も応仁の乱のあと、京都から優れた技術を持った織物師達が堺に移り住み、この地で「錦織り」、「綾織り」を始めたことに由来すると言われています。

さて、平成21年1月に当校区遠里小野町で起式を行った阪神高速大和川線も順調に工事が進み、一部の区間ではトンネルが完成していますが、開通により大堀堺線などの東西交通の渋滞緩和、地域の活性化につながることを期待しています。そして古いものと新しいものが上手く融合し、未来永劫、地域の皆さまが安心・安全・快適に暮らせることを祈っております。

絵は昭和15年当時の南海高野線より東側のスケッチで、畑の中に堺女子高等学校(愛泉女学校)、浅香山病院、大阪刑務所などが描かれています。 絵：上野功氏



現場レポート！

阪神高速道路株式会社
 堺建設部 松原ジャンクション建設事務所 **岩里 泰幸**

松原ジャンクションの工事も進んでいます。

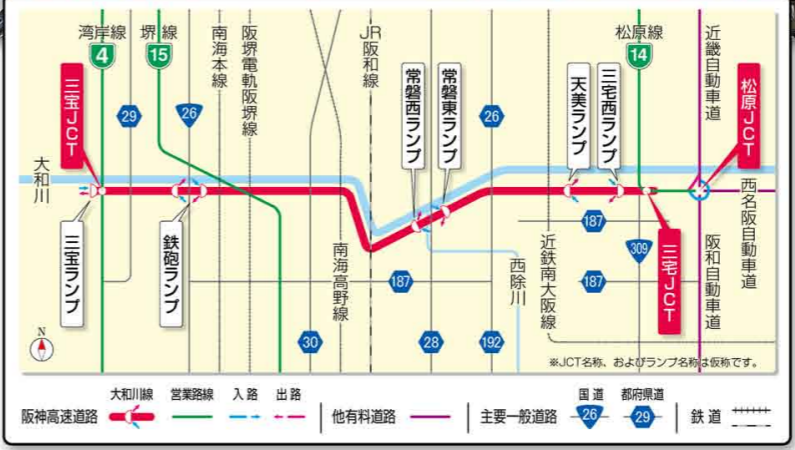
松原ジャンクションは今後一年ほどかけて、近畿自動車道から阪神高速14号松原線(北→西方向)への渡り線の橋梁下部構造物(地中の基礎や、柱・梁部分)を構築していく予定です。その後、橋梁上部構造物の施工を行います。また来年からはもう一方(西→北方向)の渡り線の施工に着手する予定です。

松原ジャンクションは大和川線と同時期の完成を予定しており、今後も安全に工事を進めていきたいと思っておりますので、応援よろしくお願いします！

技食楽 大産業祭
 堺の「技・食・楽」が盛りだくさんの2日間！
 がんばろう東北！
 会場内に募金箱を設置し、集められた募金は、日本赤十字社を通じて、義援金として東北にお送りいたします。
 10月22日 23日 10:00から17:00まで (23日は16:00で終了)
 阪神高速道路(株) 堺建設部も参加します！
 皆さまのご来場をお待ちしております。
 【場所】堺工芸会館所・(財)堺市産業振興センター・(株)さかい新事業創造センター (S-Cube) ※雨天決行
 【住所】堺市北区長曽根町130番地23 【交通】地下鉄御堂筋線「なかもず」駅、南海高野線「中百舌鳥」駅

ご存知ですか？「大和川線」のホームページ
 詳しい内容はこちらで検索

ジャンクション
3つのJCT部の工事を進めています！



大和川線と松原線がつながりました！

大和川線と阪神高速14号松原線が接続する三宅ジャンクション部では、大阪府の施工により、この9月末に国道309号上の高架橋の架設が完了し、大和川線と14号松原線がつながりました。大和川線と阪神高速4号湾岸線が接続する三宝ジャンクション部では、三宝出入口の撤去、新設橋脚の工事を実施しています。また、大和川線の整備と関連した松原ジャンクション部の工事も順調に進んでいます。
 ◇ジャンクション部とは、高速道路同士を直接接続する所を言います。

工事期間中は、何かとご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

阪神高速
 阪神高速道路株式会社 建設事業本部 堺建設部
 〒590-0075 堺市堺区南花田町2-3-20 (住友生命堺東ビル5階)
 TEL: (072)226-4801 FAX: (072)226-4602

PRINTED WITH SOY INK
 この印刷物は、環境にやさしい「緑林木使用紙」、
 「天然植物油大豆インキ」を使用しています。

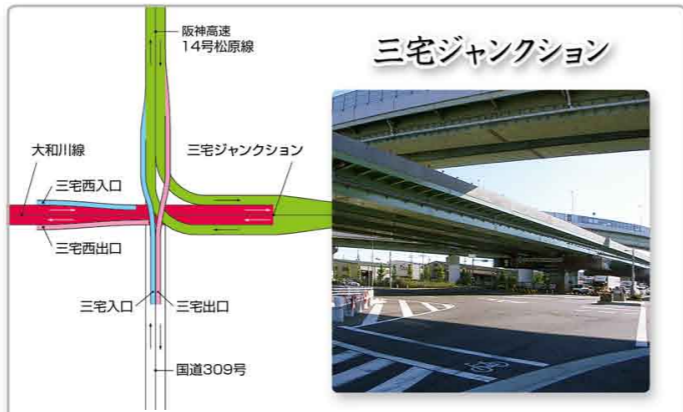


《3つのジャンクション整備》

阪神高速道路(株)堺建設部では、大和川線の整備を進めるとともに、高速道路同士を直接接続するジャンクションの整備も進めています。

整備を進めているジャンクションは、大和川線と阪神高速4号湾岸線を接続する三宝ジャンクション、大和川線と阪神高速14号松原線を接続する三宅ジャンクション、それと大和川線の整備と関連した松原ジャンクションの北西渡り線です。これらの整備により、堺市内から関空方面、神戸方面、京都・奈良方面などへの利便性が向上します。また、将来的には、大阪都市再生環状道路の一部を形成し、大阪都市圏の渋滞緩和に貢献します。

今回は、現在整備を進めている3つのジャンクションについてご紹介します。



三宅ジャンクションは、14号松原線の松原ジャンクション方面と大和川線を接続するために整備するものです。現在は、大阪府により国道309号上の高架橋架設が完了し、中央分離帯や高欄などの施工が引き続き進められています。今後、阪神高速道路(株)に工事が引き継がれ、平成24年度末の三宅ジャンクションから三宅西出入口までの一部完成に向けて、舗装や設備の工事を進めます。



大阪都市再生環状道路

- 大和川線(事業中)
- 供用中路線
- 淀川左岸線(事業中)
- 淀川左岸線延伸部(計画中)
- 他の有料道路



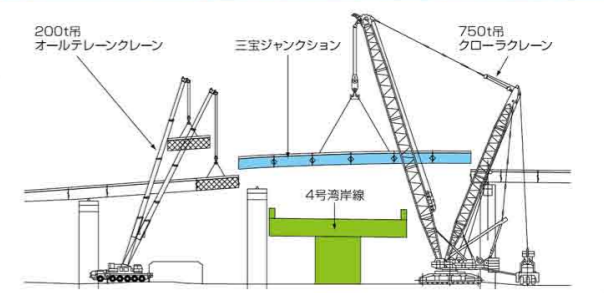
三宝ジャンクションは、4号湾岸線と大和川線を連結するために新設されるジャンクションです。この整備により大和川線と4号湾岸線の大阪方面、関空方面への乗り継ぎが可能となり、各方面への相互アクセスの向上が図られます。また、既設の三宝出入口を撤去し、新たに接続位置を変えて新設します。現在は、三宝出入口を通行止めして、既設出入口の撤去工事、新設橋脚の工事を進めています。



松原ジャンクションは、未接続となっている14号松原線と近畿自動車道との北西渡り線を整備するものです。この整備により、近畿自動車道、西名阪自動車道、阪和自動車道、および14号松原線をすべての方向に接続するジャンクションが完成します。大和川線と同時に整備することにより京都・奈良方面への利便性が向上します。現在は、近畿自動車道から14号松原線への渡り線の橋脚工事を進めています。

技あり! 高速道路を跨ぐ高架橋の一括架設

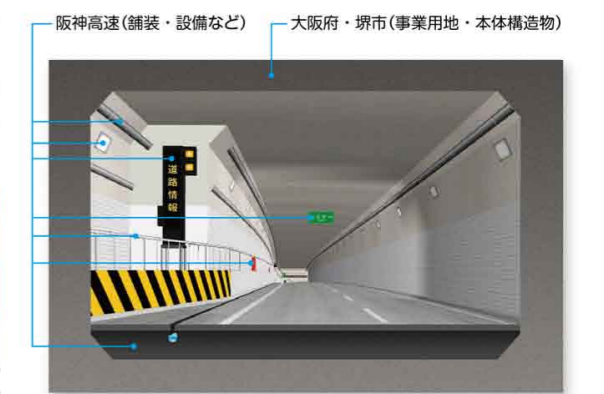
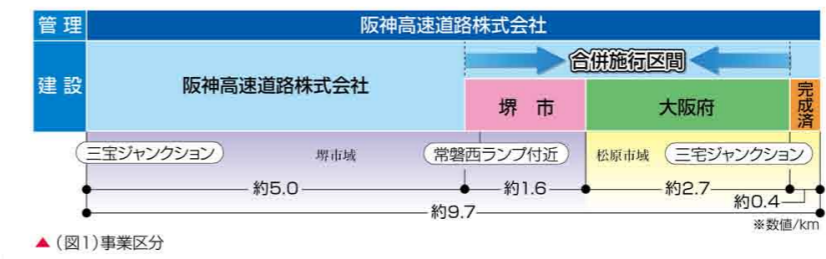
三宝ジャンクション、松原ジャンクションの建設では、交通量の多い高速道路上に高架橋を設置するため、一時的に通行止めを実施し、安全な施工を行います。通行止めによる交通影響を最小限に抑えるために、三宝ジャンクションでは右図のように、750t吊の大型クレーンを使用して、交差部分の一括架設により施工を行います。



- 【三宝ジャンクション】**
4号湾岸線の上空を跨ぐ高架橋を建設(大和川線から4号湾岸線への渡り線)
- 【松原ジャンクション】**
西名阪自動車・阪和自動車道の上空を跨ぐ高架橋を建設(近畿自動車道から14号松原線への渡り線)

なるほど!ザ・大和川線 合併施行

大和川線は、大阪府、堺市、阪神高速道路(株)の3者が事業主体となって事業を進めており、その事業区分は図1のとおりです。事業を効率的に行うために、一部区間では、図2のように大阪府・堺市で事業用地の取得、本体構造物の建設を実施し、阪神高速道路(株)で舗装や設備などの整備を行い、開通後は、阪神高速道路(株)で維持管理を行うこととなっています。このような、整備手法を合併施行方式と呼んでいます。



▲(図1)事業区分 ▲(図2)合併施行区間の施行区分イメージ [開閉トンネルの場合]

大和川線 NOW 全区間、安全第一で工事を進めています。



▲松屋大和川通《臨海線西側》
トンネルの壁を立ち上げるための型枠を組んでいます。



▲鉄砲町《国道26号東側》
トンネルの下面が一部完成し、壁を立ち上げるための鉄筋を組んでいます。



▲南海本線交差部《南海電鉄(株)が施工》
トンネル本体を軌道の下に押し込むためのスペース(立坑)を掘っています。



▲七道町《紀州街道付近》
トンネルの壁を立ち上げるための鉄筋を組んでいます。



▲遠里小野町《大阪和泉泉南線東側》
トンネルが一部完成しています。写真奥ではトンネル天井部の鉄筋を組んでいます。



▲遠里小野町《南海高野線西側》
シールドマシンを現場に搬入し組み立てています。ここからマシンが発進します。